

JCA主催選手権大会における チームコーチの資格基準

《2020, 4月改訂版～JCA競技委員会～》

JCA主催の競技大会に参加するチームコーチの資格基準について以下のとおり定める。

(1) 本基準の対象となる大会

JCAが主催する、日本代表チームを決定する選考会及び選手権大会

(2) チームコーチの資格基準

①コーチとして登録できる者は「日本スポーツ協会公認カーリングコーチ1」以上の資格を有する者でなければならない。

②海外コーチを登録する場合は、事前に競技委員長の確認を行う必要がある。

※経過措置として、カーリング以外の日本スポーツ協会公認コーチ資格保有者については、2023年3月までは、「チームコーチ」として認める。

※次の大会は本項(2)の規定から除外する。

- ・日本ミックスカーリング選手権大会
- ・日本シニアカーリング選手権大会
- ・全日本大学対抗カーリング選手権大会
- ・全国高等学校カーリング選手権大会

(3) 大会時座席及びチームタイムアウト

①大会時は、コーチ席として最低2席、最大で3席(コーチ2名+リザーブ選手)を用意する。登録されていない者が当該コーチ席に着席することはできない(通訳はOK)。

②チームタイムアウト時はコーチ席に着席することが認められた者1名のみが接触できる(通訳はOK)。

③チームコーチがいない場合でもリザーブは、選手と接触することができる。

(4) 同一大会におけるコーチの兼任

同一出場区分で複数のチームコーチを兼任することはできない。

※男子の部、女子の部、各1チームの兼任は認められる。

※ミックス・ミックスダブルスでは選手と別のチームコーチの兼任は出来ない。

◎選手が別のチームコーチを兼ねる場合の注意点

○投球行為の制限

①公式練習及び試合前練習 ～ コーチ登録チームでの投球は出来ない。

※対象シートへの入場は認められる。

②ナイトプラクティス ～ 対象日毎に投球するチームを選択する。

※対象シートへの入場は認められるが、どちらか一方でしか投球は出来ない。

○同一時間帯における試合の重複があった場合の取扱い

・ラインナップカード提出時に、必ずどちらかの登録を削除する。

※試合時間が重複した場合は兼任できない。